

守島 正

もりしま ただし

JOURNAL

ジャーナル Vol.02

～東淀川と大阪の発展のために～

2013年版



守島自身が委員会において提案してきた質疑などの一部を紹介

2012年度までの取り組み

- ▶ 市の公営・準公営決算報告のトリックを見破り、財政健全化の方針を示唆！
- ▶ 特定医療機関への優遇を指摘、不明なお金の流れや、市財の貸与をストップ！
- ▶ 市立の葬祭場・斎場・霊園の放漫経営を指摘、民間譲渡やコミュニティーへの運営委託を提案！
- ▶ 外郭団体へ丸投げの放課後事業を、学童等の民間の力を活用した放課後事業へと変革する案を要望！
- ▶ 市が運営を委託する事業者を選定する際の選考方法を透明化！各局での先行 ⇒ 総務局に一元化！
- ▶ 地下鉄今里筋線の北伸(井高野-岸部)および経営形態の変更・市バスの経営改善案、等の提案！

現在推進中の新たな取り組み (2012年度以降)

- ▶ 被災地支援のための災害廃棄物受け入れ判断 → 試験焼却の結果ではセシウム不検出！
- ▶ ごみ減量促進・収集業務の民営化・新エネルギー供給体制の構築といった、環境局の抜本的な改革を提案！
- ▶ 大阪だけ異常に保険料請求が多い柔道整復師の療養費に対してレセプトを推進 → 不正な保険請求を阻止！
- ▶ 病気休暇制度などを悪用する勤怠不良職員問題に対し、人事評価の適正化や分限免職制度の活用などを提案！
- ▶ 都市内分権を進め、より住民の声が届く自治が可能となる、区自治協議会制度の立案！

ご挨拶

皆様、いつも大変お世話になっております、大阪市議員の守島正です。一昨年の統一地方選から早二年がたちました。我々が目指している方向へ向け、大阪市はこれまでにないスピードで改革を進めております。H25年度においても、変わらぬ改革マインドを持つて仕事に取り組み決意の表明とともに、昨年に引き続き、私や行政の動きを皆様を知って頂ければ幸いです。守島正ジャーナル第2号を発刊させて頂く至りとなりました。

なお、昨年の衆院選挙では日本維新の会・みんなの党にお力をお貸し頂き誠にありがとうございました。両党の候補者を東淀川区では出しておらず、私自身も日本維新の会事務局長補佐として本部の選対に入っており地元になかったにも関わらず、多くの比例票を賜りましたことを感謝致すとともに、皆様からの負託に改めて身が引き締まる思いであります。大阪維新の会は日本維新の会という国政政党となり、国を変える戦いも進めてまいります。

勿論、私自身大阪維新の会の大阪市議員としての活動も邁進させて頂いております。現在は、都市制度や社会保障制度といったプロジェクトチームのリーダーを務め、維新の根幹をなす政策を担わせて頂いているとともに、上にあるこれまでの取り組みのように様々な質疑や提案を行っている次第であります。

東淀川に関連したことで、私自身が昨年度来より提案している、地下鉄今里筋線を井高野駅から北に伸ばす地下鉄8号北伸案が府市統合本部の大阪のグラウンドデザインとして発表されたり、淀川北岸線の東淡路く菅原の一方通行区間の両側通行化先行実施が決まったりと、大きな改革案が採択されていきます。

また同時に、大阪市の改革も図っております。H24年度は、行政改革・公務員改革・外郭団体改革などを鋭意取り組み、子育て・現役世帯に多くの投資を行いながらも、大阪の財政立て直しを図りました。財政を立て直し、未来を見据えた投資をすることで、将来に渡って栄えある大阪づくりを目指しております。

最後に、昨年の区長公募から始まり、区長による区のマニフェストや区割り案の作成など、都構想を見据えた動きも進んでおります。私達の掲げる大阪都の目的は、住民サービスの向上や行政改革を実現すると同時に、広域行政の一本化や地方への権限委譲を図り、強い大阪を作ることにあります。大阪を初めとした一連の改革を図ることで、東淀川をより住みよい街に、大阪をより活気があり、成長する都市にするべく、今期も邁進することを約束致しまして、ご挨拶とさせて頂きます。

大阪市議員 守島 正(もりしま ただし) プロフィール



学歴

- ・豊里幼稚園
- ・豊里小→大道南小→大桐小学校 卒業
- ・1997年 大桐中学校 卒業
- ・2000年 大阪工業大学高等学校 卒業 (現 常翔学園高校)
- ・2004年 同志社大学 商学部 卒業
- ・2012年 大阪市大大学院 創造都市研究科 合格

職歴

- ・2004年 新日本製鐵株式会社入社
- ・2008年 共和精機株式会社 入社
- ・2011年 大阪市議員選挙(東淀川選挙区) 当選

生年月日: 1981年7月15日 (東淀川区生まれ)

役職

- ・経済産業大臣登録 中小企業診断士
- ・大阪市会 民生保健委員
- ・大阪市会 税財政特別委員
- ・大阪府後期高齢者医療広域連合議員
- ・日本維新の会 本部事務長補佐
- ・大阪維新の会市議団 社会保障PTリーダー
- ・大阪維新の会市議団 自治制度PTリーダー
- ・大阪維新の会市議団 財政調整PTサブリーダー

守島正
事務所

【住所】大阪市東淀川区大桐1-9-4
 【TEL】06-6195-4774 【FAX】06-6195-4775
 【HP】<http://www.t-morishima.net>

平成24年7月 臨時予算市会

収入の範囲で予算を組む健全な財政の考え方

下記の4条例案が、 他会派の反対により 全否決されました。

- 議会改革** 開かれた住民の声が届く議会へ。
- 報酬削減** 現在25%削減(期限付き)から、永久30%減へ。
- 定数削減** 1票の格差逆転現象の是正。
- 委員長手当廃止** 名誉職だけでの上積み報酬の廃止。

定例決算市会 11月20日閉会報告

平松市政により無駄に使われてきたお金の流れを変えて、無駄のない透明性のある方向に転換。

都構想法案成立スケジュール

8月都構想法案が国会にて可決しました。府市統合本部から条例設置委員会へ。大都市の在り方の詳細設計。

公募区長就任

8月就任以降 各区において様々な取組が行われています。区の将来ビジョンに対して区民の意見募集中。

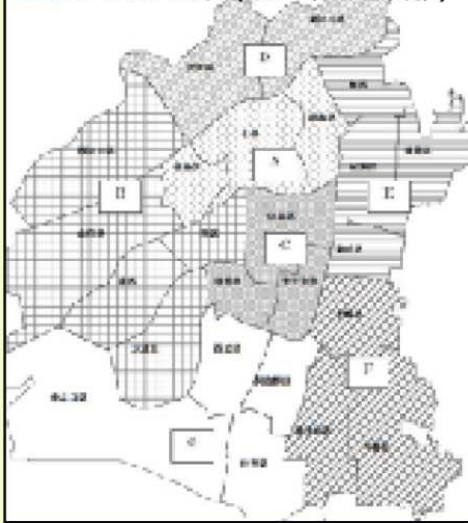
区長案の24区ブロック案4案発表

ブロック区割りのメリット
現在の24区では人口の差が生まれ、大阪市が一か所で一律の政策を実施してきたため、一人あたりの予算の格差が生じていました。企業が多い地区、観光に特化する地区、住民自治を強く構築する地区など特徴を強化します。

行政区のブロックの区割り試案

現在、区長PTにて提出された区割り案です。今後、市会での議論、市民の皆様からのご意見を受けてさらに議論を深めていきます。

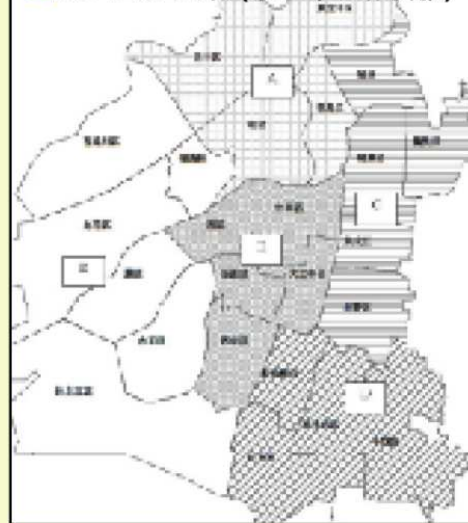
7ブロック案(北・中央分離)



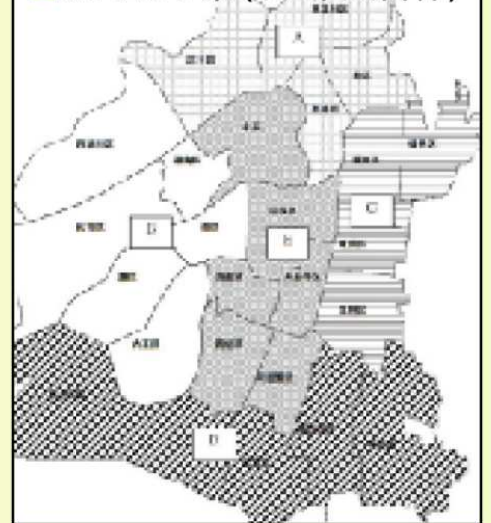
7ブロック案(北・中央合体)



5ブロック案(北・中央分離)



5ブロック案(北・中央合体)



日本初のインセンティブ制度開始

「関西イノベーション国際戦略総合特区」が平成23年12月に指定されたことにより、大阪市内では大阪駅周辺地区と夢洲咲洲地区で、日本初の最長10年に及ぶ税の緩和により企業が流入。
※固定資産税・都市計画税・法人市民税・事業所税について特区に新たに進出する場合、5年間100%減。6年目から10年目まで50%減。合計10年間の減免措置。府税も法人事業税・法人府民税・不動産取得税など合わせて減免を行います。



市政改革プラン始動

施策事業の聖域なきゼロベースの見直し再構築により、394億円創出(平成24年から平成26年まで)

- 敬老パス/一部負担。大阪市のみ全無料だった。他都市基準に。
- 赤バス/見直し。(平松市政の時から計画)



創出出来た財源により現役世代へ173億円投資(平成24年度)

- 乳幼児医療からこども医療助成費に(平成24年11月から対象中学校3年までに拡大)
- 妊婦健診の拡充 ●給食 ●クーラー
- 待機児童対策(保育所増設、保育ママ)
- 学校ICT活用事業

守島正後援会について

守島正の政治活動を応援してください。しがらみのない未来を見据えた政治を行い邁進する大阪市の議員 守島正と共に、東淀川を大阪を変えていきましょう。ご入会に際しては入会用紙へのご記入をお願いいたします。

<2012年 主な後援会行事>

- 4月1日 守島正君を囲む春の集い
- 6月10日 ゴルフコンペ
- 9月30日 日帰り親睦旅行
- 12月22日 役員・幹事 忘年/反省会

<執行役員>

- 会長: 山下忠文
- 幹事長: 森 正明
- 女性部長: 高村 要
- 青年部長: 岡嶋 茂